

製品名: β 3 チューブリンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21165**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:50kD;Observed MW:50kD

抗原情報

遺伝子名	TUBB3
別名	TUBB3;TUBB4;Tubulin beta-3 chain;Tubulin beta-4 chain;Tubulin beta-III
遺伝子 ID	10381.0
SwissProt ID	Q13509
免疫原	ヒト β III チューブリンの合成ペプチド

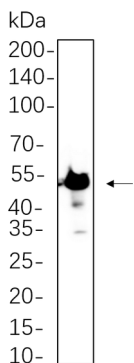
背景細胞局在: 細胞質。チューブリン β 3 クラス III (TUBB3) ホモサピエンス。この遺伝子は β チューブリンタンパク質ファミリーのクラ

ス III メンバーをコードする。β チューブリンは、ヘテロ二量体を形成して微小管を形成する 2 つのコアタンパク質ファミリー (α チューブリンと β チューブリン) の 1 つである。このタンパク質は主にニューロンで発現し、神経発生、軸索の誘導および維持に関与している可能性がある。この遺伝子の変異は、先天性外眼筋線維症 3 型の原因となる。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じる。この遺伝子の偽遺伝子は 6 番染色体に存在する。[RefSeq 提供、2010 年 10 月]

研究分野

-

画像データ



SH-SY5Y 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を β3 チューブリンウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。